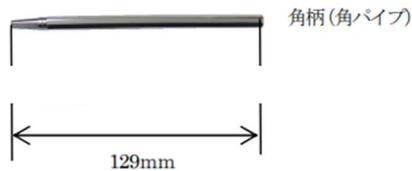


機械器具(25) 医療用鏡
一般医療機器 歯鏡 JMDN31776000

JDS ミラーホルダー ローダー用

【形状・構造及び原理等】



公差：±5mm

材料：真鍮

原理：手動式

【使用目的又は効果】

- ・口腔内で歯等を見る為の鏡及びそれを保持するもの。

【使用方法等】

- ・使用前に必ず精製水を使用した高圧蒸気滅菌を行った後、鏡とゆるみが無いように接合させ、これを把持して使用する。

【使用上の注意】

- ・使用前の注意：使用前に必ず洗浄・滅菌すること。
- ・真鍮使用：真鍮にメッキを施した素材である。
- ・保管上の注意：
 - 化学薬品と一緒に収納・保管しないこと。
 - 滅菌後は水気のない安全な場所に保管すること。
- ・取り扱いについて：器具の寿命を著しく低下させるので、粗雑な取り扱いをしないこと。
- ・家庭用洗剤の使用禁止：家庭用洗剤は金属を腐食させることがあるので、使用しないこと。洗浄には歯科器具用防錆浄剤を使用すること。
- ・機能水の使用禁止：超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させることがあるので使用しないこと。
- ・洗浄、消毒、滅菌上の注意：
 - 次の薬剤は金属腐食を起こすことがあるので、使用しないこと。塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、次亜塩素酸ナトリウム、ポビドンヨード、ホルマリン・フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン。
 - 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書または取り扱い説明書に書かれた使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、金属素材に影響を及ぼすことがある。
 - 使用後は、できるだけ早く精製水、防錆洗浄剤を用いて器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去し、職業感染防止の為に洗浄・消毒をすること。
 - 加熱滅菌器（オートクレーブ滅菌器等）の乾燥温度（135℃以下）に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質または変色することがある。
 - 洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、錆やシミなどの原因となることがある。
 - 「もらい錆」を防ぐ為に、錆びている器具と一緒に滅菌しないこと。
 - アルコール等の薬剤を使用した高圧滅菌は劣化の原因となるため使用しないこと。
- ・クレンザー（磨き粉）、金属ウール、金ブラシの使用禁止：錆の原因となるので、洗浄の際、磨き粉や金属ウールや金ブ

ラシは使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

- ・本製品は錆びる恐れがあるため、水分が付着したまま保管しないこと。
- ・「もらい錆」を防ぐために、錆びのある器具と一緒に保管しないこと。また、化学薬品と一緒に保管、収納しないこと。
- ・本製品は湿度の高い場所に長時間保管すると錆びる恐れがあるので、乾燥した場所に保管すること。
- ・本製品は、歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【保守・点検に係わる事項】

使用前・使用後に、破損・ヒビ・キズ・変色・腐食・可動部の動き等に異常がないか確認すること。これらがある場合は使用を中止すること。また、長期の使用により、金属疲労や摩耗などの劣化が生じるので、適宜交換すること。滅菌のための滅菌バック詰め等にあたっては、確実に滅菌できるように配慮すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社日本歯科商社

製造業者
株式会社ヨシオカ